



湯梨浜中学校だより

三智創造

第4号

令和7年5月22日

文責 松本 博

修学旅行から見たもの ～よく考えていこう～

令和7年5月14日～16日にかけ、3年生は修学旅行に行きました。2泊3日の全行程を大きな事故等もなく無事終えることができました。3年生保護者の皆様、関係する各所の皆様、本当にありがとうございました。

さて、充実した様子はHP等をご覧いただくとして、今回は、この修学旅行をとおして感じたことを書かせていただきます。

まず、感心したこと。当たり前のことが社会の中でも当たり前に行える生徒がたくさんいました。本当に嬉しいことです。バス内でのマナー、食事のマナー、ホテルでのマナー、公衆道徳・・・あげればまだまだありますが、本当に見ていて心が洗われました。さすが湯梨浜中の3年生！！感心しました。

その一方で、旅行ということで気分が大きくなり、自己中心的な行動をしたり、公衆の面前で迷惑をかけてしまった例もありました。先生や添乗員さん、ホテルの方等から注意を受けることもありました。しっかりと反省する姿が見られ成長した生徒もいましたが、「なぜ注意されたのだろうか??」と不思議がる生徒もいたのが印象的でした。

この旅行で一番私の心に残った言葉が「考えて」です。「今の行動はどうだったのだろうか。考えてみて」、「何を注意されたのか考えてみて」、「考えて行動しようで」、「どうすれば良くなるか考えてみようや」・・・本当にこの言葉が何度も何度もあちらこちらから聞こえました。

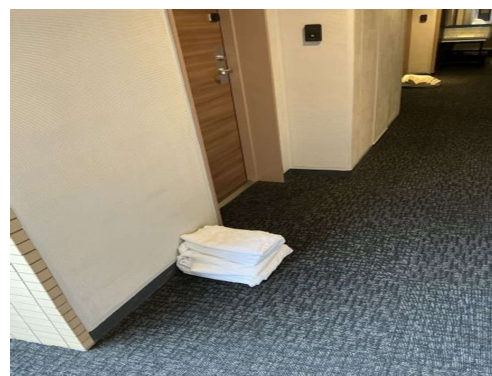
決して何も考えてないわけではないですし、楽な方に、楽しい方に考えてしまうのは仕方ありません。しかし、集団での生活を送る以上、最大限の気遣いや協力が必要です。その点では、まだまだ生徒に「まわりの人のために考える」という力をつけられていないなと思いました。これは、2年生も1年生も同じです。自己中心的な言動がたくさん見られます。

今が鍛えられる時。一つひとつの言動には意味がある。それがどういう結果につながるのか。良いのか悪いのか。よく考える生徒になってほしいものです。学校でも引き続き意識した生活に心がけていきますが、ぜひ御家庭でもいろいろと「考える」場面を設けてみてください。



(1日目の昼食後)

何も言われなくてもみんなで食べ終わった食器類を重ねていました。
本当に気持ちが良く、思わず写真を撮ってしまいました。



(最終日の朝)

各部屋の前に使ったシーツなどをすべて廊下に出すよう指示したところ、全員分をきれいに畳んでいた部屋がありました。

令和7年度 学校経営方針 ②具体的な取り組み

前回に引き続き、学校経営方針第2弾です。今回は湯梨浜中の取り組みを紹介します。
まずは、本校の重点目標です。

『本年度の重点目標』

- (1) 自らの進路を切り拓く確かな学力の育成
- (2) 豊かな人間性の育成
- (3) 健やかな体の育成
- (4) 教育上の諸課題の解決

当たり前のことばかりではありますが、中学校卒業後の進路開拓、進路実現に向けて、または地域の教育資源を最大限活用したふるさと教育にも力を入れていきます。
そして、具体的な取り組みとしては、次のとおりです。

○学習指導の充実

- ・協同学習の理念を柱とした授業展開、ICTの活用及び情報モラル教育

○人権教育の推進

- ・あらゆる機会をとおして、認め合う、支え合う、高め合う。一人ひとりを大切にした仲間づくり等の推進

○道徳教育の推進・文化的環境の充実

- ・委員会活動、ボランティア活動、生活環境美化、整備等、積極的な仕掛けを図る

○特別支援教育の充実

- ・正しい理解と校内支援体制の充実及び個に応じた丁寧な指導

○学年・学級経営の充実

- ・「ともに伸びる精神」を大切にした学年・学級づくり

○生徒指導の充実

- ・きめ細かな指導、集団としての成長を支援。生徒との時間を大切にすると同時に、保護者との連絡も密に行う。

○健康と体力の増進

- ・自己理解、たくましく生き抜く力の育成

○特別活動の充実

- ・生徒会活動の活性化、生徒自ら活動する態度の育成

○小中連携、保護者・地域との連携

- ・9年間を視野に入れた教育活動の展開、地域に貢献する生徒の育成、情報発信等

お詫びと訂正です

前回の学校だよりで、「生徒会スローガンに込めた思い」を掲載しましたが、内容が間違っておりました。執行部の皆様、すみませんでした。

正しいものを掲載します。よろしくお願いします。

《令和7年度生徒会スローガン》

『欣星』 -Have fun and grow up-



このスローガンに込めた思い

欣という漢字には、
強い喜びという意味があります
ひとりひとりの個性が
金星のように輝いてほしい
Have fun and grow up
=**楽しみながら成長する**